

- 1 審議会名 第8回 塩田地域協議会
- 2 日 時 平成24年12月20日(木) 午後3時から午後5時まで
- 3 会 場 上田市塩田公民館 大ホール
- 4 出席者 南雲委員、伊藤委員、片桐委員、窪田富委員、窪田八委員、黒澤委員、神津委員、
小松委員、関田委員、竹内委員、西川委員、西澤委員、増澤委員、山寺委員、
吉田委員 合計15名
- 5 市側出席者 海瀬 塩田地域自治センター長、倉澤地域振興政策幹、志摩 センター長補佐
- 6 公開・非公開等の別 公開
- 7 傍聴者 1人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 平成24年12月21日

協 議 事 項 等

13:30～ 全体会前に各専門委員会が開催された。

- ・開 会
- ・あいさつ (南雲会長)
- ・協議事項

(1) 先進地における地域内分権の状況について

【主な協議の内容】

長野市、富山県南砺市の先進地事例について説明 (事務局)

(委員) 南砺市は自治振興会が受け皿になっており、図などわかりやすい。

(委員) 先進市の視察などできないか。

(事務局) 上田市の地域内分権の推進については、今後、市担当課から今までよりわかりやすい説明がある予定。視察なども検討していきたい。

(2) 困りごとアンケートの集計結果について

【主な協議の内容】

「困りごとアンケート」の集計結果を報告。(地域福祉委員会)

(委員) 調査時期について、集計期間もはいつているので期間が長すぎる。

(委員) 社協窓口になっているが、対応策案内すればわかるのか。自治会対応課題の標記は、自治会に持ち込まれても、益々大変になるので記述について検討してほしい。

(委員) 各自治会にフィードバック必要である。

(委員) いろいろな機会に話をすること大切。民生児童委員協議会でも知ってほしい。

(委員) 高齢者は承知していても支える立場のものが知らない場合もある。

(委員) お年寄りの切実な声、中核施設の巡回相談もひとつの方法では。ワンストップ組織できないか。

(委員) 今後の活用法について、掲出や市への提言、発表の場など検討必要である。

(3) ため池を活用した地域振興策について

【主な協議の内容】

ため池を活用した観光振興のイベント(案)を提案。(地域振興委員会)

(委員) 企画内容からして前回(第3期協議会)のように補助金だけで賄うことは困難。

(委員) 実行委員会の構成団体には、財政的負担も含めた参画同意をとらないと実働的な組織にならない。

(委員) たいへん良い計画で、実現に向かって検討すべきだとおもうが、事業主体や財源の問題など、課題が多い。来年の開催は尚早ではないか。次回以降に再検討を。

・その他

来年3月頃に、塩田地域版の広報誌を発行したい。地域協議会だよりと公民館だよりを一緒にしたものイメージしている。保存版となるような内容にしたい。(事務局・広報担当委員)

次回開催は、平成25年1月24日(木)午後1時30分～

以上確認の上 17時 閉会した。